

新型コロナウイルス感染症に罹患した施設入所者等の病院受診

チェックリスト

<p>【配置医、嘱託医、協力医、かかりつけ医の診療】</p> <p><input type="checkbox"/> 医師が直接診察、治療を行っている</p> <p>【ACPについて】</p> <p><input type="checkbox"/> ACP実施済み</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 積極的治療（人工呼吸器、ECMOなど）を希望し、かつ、医学的・社会的に適応がある<input type="checkbox"/> 施設等では対応できない処置について希望し、かつ、医学的・社会的に適応がある<input type="checkbox"/> 施設等が対応できる範囲内で看取りを希望する → チェックが済んだら、受診不要	<p>【大前提】</p> <p>○入所者等が新型コロナウイルス感染症に罹患された場合は、配置医、嘱託医、協力医、かかりつけ医が診察、投薬治療等を行ってください。</p> <p>○施設等職員及び医師は、全ての入所者・家族に対してACPを実施してください。</p>
<p>【生理学的所見】</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 38.0℃以上の発熱が解熱剤を服用しても3日間続いている。<input type="checkbox"/> 意識レベルがJCS 2桁以上（平時と比較して傾眠傾向、呼びかけても開眼しない）<input type="checkbox"/> 酸素飽和度（SpO₂）が継続して90%以下（痰を吸引しても）<input type="checkbox"/> ショックバイタル（収縮期血圧90mmHg以下など） <p>【症状】</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 脱水 ※点滴のできない環境において a、b のいずれかにチェックあり<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> a 水分の経口摂取が数日間ほとんどできていない<input type="checkbox"/> b 口腔内が乾いている、皮膚の乾燥・弾力性が低下している<input type="checkbox"/> 嘔吐・下痢が頻回（1時間に1回以上）<input type="checkbox"/> 痰を吸引しても喘鳴がある（ゼーゼーしている）<input type="checkbox"/> 喘ぎ呼吸<input type="checkbox"/> 痰を吸引しても肺雑音を聴取する	<p>○左のいずれかにチェックが済んだ場合は、配置医、嘱託医、協力医、かかりつけ医と医療機関受診の必要性について検討してください。</p> <p>○ACPの内容に応じて配置医、嘱託医、協力医、かかりつけ医と相談し、協力医療機関などあらかじめ受診する病院を決めておきましょう。</p>

氏名： _____ 様

受診病院名： _____

【受診先の病院の選定についての注意事項！】

- ・ ACPの内容により、介護型・療養型病院への受診・入院などを積極的に考慮すること。
- ・ 急性期病院への紹介・入院は救急医療の圧迫を来すことから、真に高度治療の適応がある患者さんに限定すること。
- ・ 救急要請した場合、高率に高次救命センターに搬送されてしまうことから、受診については基本的に救急要請ではなく、平日日中に医療機関を受診させる施設の体制整備に努めること。

救急要請（119番通報）する

場合のお願い



- 受入れ病院を決めてから救急要請してください。

※そのため、日中できるだけ早い時間に医師と相談しておく必要があります。

- 受入れ病院が決まっていないうち、救急要請した場合には、高次医療の適応がない患者さんであっても、高率に高次救命センターに搬送されてしまいます！

救急医療のひっ迫を防ぐことが、多くの命を救うことにつながりますので、ご協力をお願いいたします。

